



マスコットキャラクター「クリン」
鈴鹿市不法投棄対策連絡会議

ごみの減量とリサイクルにご協力を

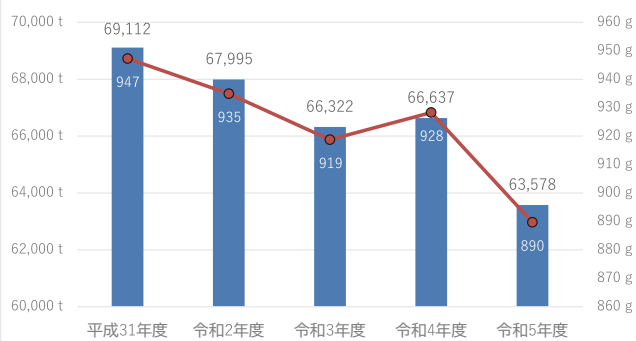
廃棄物対策課 ☎382-7609 📠382-2214 ✉haikibutsutaisaku@city.suzuka.lg.jp

本市は、環境への負荷が少ない資源循環型社会をつくるため、皆さんにごみの減量とリサイクルの推進をお願いしています。今回は、令和5年度のごみ発生量と資源化率(※)についてお知らせします。

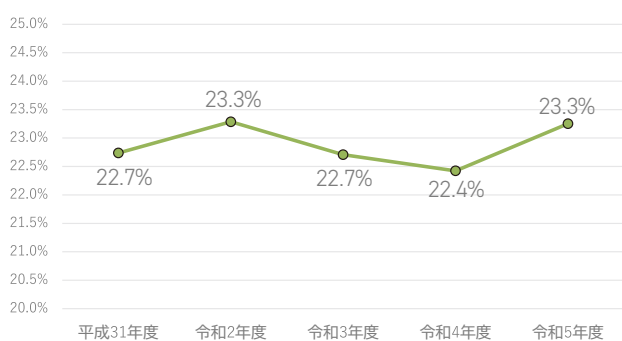
※ごみ発生量に対する資源化量の割合

令和5年度のごみ発生量など

ごみ発生量と1人1日あたりの発生量の推移



資源化率の推移



令和5年度のごみ発生量は、約6万3,578トンでした。市民1人当たりに換算すると、1日約890グラムのごみを出していることになります。前年度と比べごみ発生量が減少した主な要因は、物価高騰による個人消費の抑制(買い控え)により、家庭から出されるごみが減少したことなどが考えられます。また、資源化率は約23.3%で、前年度と比べ0.9パーセント増加しました。

「混ぜればごみ、分け
れば資源」です。
ごみの減量と資源
化をさらに進めるために、
引き続きご協力
をお願いします。



生ごみは水気を切ってから

生ごみのうち約80%は水分です。十分水気を切ることで軽くなり、臭いも減少します。



雑がみは資源ごみとして分別を

お菓子の空き箱などの雑がみ類は資源になります。資源ごみA「雑誌・雑がみ」として出してください。



ごみの分別・捨て方をインターネットで調べられます

パソコンやスマートフォンなどでごみの分別・捨て方を検索できるごみ分別サイト「ごみサク」を公開しています。ごみの分別・捨て方が分からない場合は、ぜひご利用ください。

品目名を入力して**検索**

「ごみサク」へアクセス

- ① <https://www.gomisaku.jp/0026/>へアクセスまたはQRコードを読み取る。
- ② 品目名検索をし、「詳細」をクリックすると品目ごとの捨て方が表示されます。



「**詳細**」をクリック

